



さかそう通信

Sakaso

「ともにさかそう 笑顔とお互さまのまち 阪南」～ 自分を取り巻く人や自然などの環境と繋がり、互いに慈しみ、思いやり、感謝し、自らができる役割を担いながら【お互いさま】、市民や各種団体、事業者、市役所が協働して【ともに】、市内に花を咲き誇らせ、緑を大切に自然を守る【花を咲かせる】、産業や地域資源を活かしてまちを発展させる【まちを栄かせる】、人(人財)を大切に【人を咲かせる】ことにより、市民みんなから笑顔がこぼれる【笑顔を咲かせる】まちにしていこう～「さかそう通信」お届けします。

こんにちは。市議会議員の上甲です。9 月市議会議員選挙の後、はじめての市政報告書、第 7 号をお届けいたします。先の選挙の折には本当にたくさんの方々のご信託を頂きました。とても大きなご期待を頂いたこと、大きな責任を胸にこれから一生懸命頑張つてまいります。さて今回の「さかそう通信」は、その先の市議会議員選挙の統括と、それ以後の議会の動きなどを中心にお送りします。

選挙結果から考える

去る 9 月 22 日、3 連休の真ん中の日で、天気も良好、絶好のお出掛け日和となりました。

まず投票率ですが、53.88%。

前回の平成 21 年が 61.37% でしたので、7.79 ポイント、約 8% 下がったこととなります。投票者数で言うと、人口全体が少し減つてはいますが、単純に 3 千 6 百人ぐらい少なくなりました。

正直言つてこれは、「市民の皆さんの政治への関心が薄くなつた」という事です。当日の日取りや天候の事、立候補者の事、選挙方法など色々理由に挙げる方はいらっしゃると思いますが、何はともあれ一番の理由は「政治への興味が無い」「どうせ選挙に行つても何にも変わらんやろう」ということです。

もっと市役所も我々市議会も、行政に

ついて、阪南市の将来について情報発信、問いかけをしなければなりません。子ども達の明るい未来のために市民の皆さんと一緒に考えていかなければなりません。まず、今回の投票率をみて第一に反省し、改善していかねければなりません。

では改めて投票所別の投票率ランキングを見てみましょう。数字は分かりにくくなるので横表記します。



- 今回の順位：
投票所(8文字に短縮)：
今回の投票率
(前回の投票率：前回順位)
- 1: 桑畑住民センター : 77.01% (74.47・1)
 - 2: 保健センター分室 : 66.01% (65.68・5)
 - 3: あたごプラザホール : 63.76% (69.02・3)
 - 4: 新町住民センター : 63.37% (69.84・2)
 - 5: 鳥取住民センター : 60.04% (65.26・6)
 - 6: 緑ヶ丘住民センター : 59.94% (64.24・8)
 - 7: 府営東鳥取石田住 : 58.66% (62.98・9)
 - 8: 光陽台住民センター : 56.81% (61.29・11)
 - 9: 箱作住民センター : 55.18% (65.23・7)
 - 10: 山中溪住民センター : 55.05% (66.67・4)
 - 11: 貝掛住民センター : 53.08% (61.63・10)
 - 12: 南山中住民センター : 52.21% (60.68・14)
 - 13: 自然田住民センター : 51.54% (60.90・13)
 - 14: 下出住民センター : 51.52% (59.96・15)
 - 15: いずみが丘住民センター : 51.50% (61.12・12)
 - 16: 福島住民センター : 49.67% (57.64・18)
 - 17: 鳥取中住民センター : 49.52% (56.40・20)
 - 18: 黒田住民センター : 49.43% (58.34・17)
 - 19: 石田住民センター : 47.28% (59.14・16)
 - 20: やなぎ台住民センター : 46.40% (56.71・19)
 - 21: 鳥取東中学校体育 : 44.94% (55.53・21)
 - 22: 桃の木台西住民センター : 43.19% (51.94・22)

たぐさんの数字ですが、今後の参考にしてほしいと思います。



ほぼ毎日更新中！

<http://blog.zaq.ne.jp/macjoe2/>



阪南市のお得情報、イベント、
こんなこと知りたかった、満載!!

ご希望の方には

さかそう通信

郵便配達

いたします!

右記までお問い合わせ
お願いします。

市政相談・お問い合わせ
お気軽に 上甲誠市政相談所へ



大阪府阪南市舞 4-30-2

電話 072-474-9211

メール mac@j.zaq.jp

会派の再編成

市議会では選挙後「会派」というものを再編成します。「会派」とは議会の中で、議員が自分の阪南市に対する考えや取り組みを最も効果的に反映させるために、主義、主張の同じ議員同士で作る集団のことをいいます。あくまで行政に対する市議会の内部の集団なので、国会における政党とは少し性格が違います。

さて、阪南市の「会派」ですが、選挙が終わってから、じっくり検討が行われました。これまでは「新政会」という全議員16名中、過半数を超える最大会派がありました。私もそこに所属させていたおりました。私もそこに所属させていたおりました。ただ、この私の議員経験11か月（短いのですけど）の中で、他市町の議員の方々にお会いしたり、今までの阪南市の歴史を知る中で、やはり「会派」というものは「もつと瞬発力・機動力をもって前向きに、阪南市のために積極的に活動すべきだ」という結論に至りました。正直にそれを会派の皆様にお話しし、至った結果が、「新政会を二つに割る」ということでした。これがきちんと機能しているかどうかは、今後市民の皆さんに確かめていただきたいと思います。以下、再編成された会派を示します。なお、○印は幹事長です。

■第一新政会

○ 楠部議員 有岡議員 見本議員
庄司議員（以上4名）

■第二新政会

○ 中谷議員 土井議員 木村議員
上甲（以上4名）

■公明党

○ 三原議員 貝塚議員 川原議員

二神議員（以上4名）

■共産党

○ 古家議員 大脇議員（以上2名）

■無会派

岩室議員 畑中議員

以上です。また詳細な活動内容などは改めて皆様に報告できると思いますが、どうぞよろしくお願ひします。

役員等構成選出

会派が決まった後、「臨時議会」と呼ばれる議会が始まり、「役選（やくせん）」が始まります。議長、副議長、監査委員の三役をはじめとして、委員長、副委員長、所属委員会などを決めます。今回は10月7日から2日間で臨時議会が開かれました。議会の様子はインターネット Youtubeでも公開されています。



そこで皆様にご報告です。既にブログや一部報道で発表されていますが、私、「副議長」の重責を担うことになりました。たぶん、議員経験1年足らずでの副議長就任は阪南市歴代最短期間だと思えます。まあ、そんな記録より、それだけのご信任を頂いたという事ですので心して一生懸命頑張りたいと思います。

阪南市民皆さんが阪南市行政に興味を持ち、「自分たちで、子ども達の未来のために阪南市を良くするんだ」と、一緒に考えていただけるような環境づくりに努めたいと思います。

私の政治信条としては

- ① 市長、市役所とは「是々非々」で協力、議論、情報交換する。
 - ② 何事も前向き、積極的に議論する。
 - ③ 特定の地域・団体の事ではなく阪南市全体の将来を考えて行動する。
- この3点を挙げ、阪南市の抱える諸問題に取り組んでいきたいと思ひます。
- 最後までお付き合いいただきまして、ありがとうございました。
- これからも一生懸命頑張ります。
- ブログ・上甲誠後援会も含めて、阪南市議会議員 上甲 誠を今後ともよろしくお願ひします。